

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	1,949,789	2,021,431	-71,642
		障害福祉サービス等事業収益	70,320,971	72,763,646	-2,442,675
		その他の事業収益	4,455,200	4,193,400	261,800
		経常経費寄附金収益	2,282,050	1,712,838	569,212
		サービス活動収益計(1)	79,008,010	80,691,315	-1,683,305
	費用	人件費	60,160,695	58,153,997	2,006,698
		事業費	3,651,245	4,134,784	-483,539
		事務費	17,945,811	18,364,687	-418,876
		就労支援事業費用	1,884,021	2,107,000	-222,979
		減価償却費	687,654	1,337,760	-650,106
		△国庫補助金等特別積立金取崩額	26,232	26,232	
	サービス活動費用計(2)	84,303,194	84,071,996	231,198	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-5,295,184	-3,380,681	-1,914,503	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	678	703	-25
		その他のサービス活動外収益	1,281,298	416,924	864,374
		サービス活動外収益計(4)	1,281,976	417,627	864,349
	費用				
		サービス活動外費用計(5)			
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,281,976	417,627	864,349		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-4,013,208	-2,963,054	-1,050,154		
特別増減の部	収益				
		特別収益計(8)			
	費用				
		特別費用計(9)			
特別増減差額(10)=(8)-(9)					
税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-4,013,208	-2,963,054	-1,050,154		
法人税、住民税及び事業税(12)					
法人税等調整額(13)					
当期活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)	-4,013,208	-2,963,054	-1,050,154		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(公費)(15)	45,119,334	48,082,434	-2,963,100	
	当期末繰越活動増減差額(16)=(14)+(15)	41,106,126	45,119,380	-4,013,254	
	基本金取崩額(17)				
	その他の積立金取崩額(18)				
	その他の積立金積立額(19)	46	46		
	次期繰越活動増減差額(20)=(16)+(17)+(18)-(19)	41,106,080	45,119,334	-4,013,254	